

四日市市立水沢小学校  
学校だより  
令和8年3月25日 第55号

ふれあい

ありがとう  
ございました



## 創立150年めの卒業生～19日(木)水沢小学校卒業証書授与式～



6年生の卒業をお祝いするかのようになり、心配された雨も上がり、予定通り、卒業証書授与式を挙行いたしました。厳かな雰囲気の中、拍手で入場してくる卒業生。少し緊張気味でしたが、堂々と入場することができました。一人ひとりに渡した証書には、「小学校の課程を修了したことを証する」と書かれています。6年間の小学校での学びを終えることができました。子どもたち一人ひとりの言葉からは、おうちの方々への感謝やこれからの抱負がしっかりと伝わってきました。私からは卒業生に「自分自身の中にある「優しさ」に気づき、それをもっともっとふくらませ、周りの人たちを幸せにするとともに、自分の将来に向かってのエネルギーとしてしっかりと蓄えていってほしい。」というメッセージを送りました。子どもたちの卒業式での姿から、これからの中学校生活を頑張ろうという気持ちが伝わってきました。

在校生代表として参列した4、5年生の子どもたちも、しっかりとした態度で式典を支えることができました。昨日の準備や今日の片付けも、あっという間にでき、

これからの水沢小学校のリーダーとして、頼もしい姿を見せてくれました。入学当時はコロナ禍で、思うように対話もできず、苦しんだり悩んだりしたこともあったかと思いますが、しっかりと乗り切って、全員が今日の日を迎えられたことは、とても幸せなことです。小学校での学びを、自分の夢や志の実現に向け、活かしてほしいと願っています。保護者の皆様、そして、来賓の皆様には、子どもたちの門出をともにお祝いしていただきました。ありがとうございました。



## 1年間 お世話になりました。ありがとうございました。～25日(水)修了式～



1年間のすべての教育活動を修了したことを伝える修了式を行いました。先日、6年生が卒業したため、1～5年生の子どもたちが体育館に入りました。1年間の成長は、全員で集まった姿にも現れていました。静かに整列し、話を聴こうとする姿です。いつどんな時でも、「人の話を聴く」ということは、人権を大切に作る最もシンプルで最も

大事な行動です。水沢小の子どもたちは、それぞれの学年で、授業はもちろんのこと、休み時間、給食や掃除の時間、自然教室や修学旅行、運動会、かけ足記録会、6年生を送る会などの学校行事を通して、身に付けなくてはならない力をつけるとともに、一番大切な「人のことを大切に思う気持ち」も同時に育ってきた証拠だと思っています。4月からは進級し、それぞれが新たな学年の学びをスタートさせます。これまで学んできたことを自信をもって、自分なりの目標に向かって取り組んでいってほしいと願っています。

保護者の方々、地域の皆様におかれましては、学校教育活動へのご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。無事に1年を終えることができましたのも、皆様にお力添えをいただくことができたからだと思っております。151年目を迎える水沢小学校が、さらによりよい学校となりますよう教職員一同、尽力してまいります。引き続き、学校教育活動へのご理解、ご協力、そしてご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 発見！水沢っ子の素敵な姿!!



1年間、よくがんばりました。勉強や運動だけでなく、自分で目標を決めてやりきる姿勢、仲間への思いやり、仕事の大切さ、生活する環境を美しく保とうとする心、生き物を大切に育てようとする気持ちなど、それぞれに学びや成長があったことだと思います。「発見！水沢っ子の素敵な姿!!」のコーナーで紹介しきれないぐらいの子どもたちの姿がありました。子どもたちの素敵な姿を見るたびに、「すごいなあ」「がんばってるなあ」「そんなふうを考えるんだ」「優しいなあ」など、さまざまな感情をもつことができました。

子どもたちにとっては、一日一日が成長にとって、大切な日々です。少しでも多くの「素敵な姿」を見つづけることができる雰囲気が水沢小学校全体に広がればと思っています。



(文責 岡本浩樹)